

■第3回伊賀市非核平和推進中学生広島派遣事業



広島市・長崎市に人類史上初めて原子爆弾が投下されたあの夏の日から62年。

伊賀市では、8月5日から3日間、市内中学生の代表12人を広島市平和記念式典に派遣しました。参加した生徒は平和を願い世界中から集まった多くの方々と、忘れられない、忘れてはいけない「8時15分」に世界の平和を祈りました。

そして、市民のみなさんから託された約124,000羽の折り鶴を、原爆の子の像に大切に届けました。

参加した生徒のレポートからヒロシマの様子を紹介します。

事前学習会

2007年(平成19年)7月25日(水)午後1時30分～ / 市役所本庁第3会議室

■市内12中学校の代表者が集まり、事前学習会が行われました。



事前学習会の様子

広島派遣

2007年(平成19年)8月5日(日)～7日(火) / 広島市

■広島派遣団は、8月5日に、被爆体験講話の受講を行い、8月6日、広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式(平和記念式典)に参加しました。また、8月7日には、市内中学校や市民のみなさんから託された折り鶴を、平和記念公園内にある「原爆の子の像」に届けました。

被爆体験講話受講(8月5日)



中西さんのお話を聞いて、原爆の恐ろしさを改めて感じました。そして、そんなつらい思いを語ってくれた中西さんの気持ちを無駄にしないためにも、僕達自身の手で平和を築いていかなければならないと思いました。

崇広中学校 赤塚央都さん

中西さんの話を聞いて、心が痛む言葉がたくさんありました。原爆の悲惨さや、苦しみを感じ、命の大切さを感じました。

大山田中学校 上原梨鶴子さん



平和記念式典、献花(8月6日)



僕は平和記念式典に参加してきました。式典では、外国の方も来ていました。みんなは、それだけ平和を大切に思っているんだなと思いました。

丸山中学校 沖 和明さん

私は献花をさせていただいて感じたことは、皆が本当に悲しんでいること、そして本当に平和を願っているということです。「平和」をつくること。これだけ願っている人がいるのなら私は難しくないと思います。目指せ！世界平和。

柘植中学校 中村 睦さん



平和記念資料館(8月6日)



資料館は、見るのを拒んでしまいたい内容のものばかりでした。しかし、私たちが同じ過ちをしないために残してあるのだと思いました。

阿山中学校 長谷川路菜さん

平和記念資料館にあった原爆投下後の生々しい写真や物品を見て、戦争の辛さ、原爆の悲惨さ、そして平和の尊さについて改めて考えることができました。そして僕は、今できることを行動していきたいと思いました。

府中中学校 廣岡甫明さん



原爆ドーム(8月6日)



原爆ドームは、写真でしか見たことがありませんでした。初めて見て、改めて原爆の威力や、悲惨さを学ぶことができました。

青山中学校 浦田実来さん

僕は、初めて原爆ドームを見て、戦争の痛々しさが分かりました。そして僕は戦争を二度とやっつけないと思いました。

島ヶ原中学校 森岡征矢さん



灯ろう流し(8月6日)



平和への願い、言葉を書いた、たくさんの灯ろうが夜の川にゆらゆらと流れていく…。

一人ひとりの想いが強く伝わってきました。

霊峰中学校 富田 歩さん

僕は、灯ろう流しを見て、そして体験できてうれしかったです。たくさんの方がそれぞれ平和への願いを持っていて、僕もその一人として「平和」を考えることができ良かったです。

成和中学校 森永侑樹さん



千羽鶴引渡し(8月7日)



僕が伊賀市の代表として千羽鶴の引渡しをさせていただきました。その時に、世界中から原爆の子の像に贈られた千羽鶴の多さに驚きました。

桃青中学校 葛原剛史さん

千羽鶴引渡しで感じた事は、一羽一羽に世界中の人が平和を願う気持ちが込められているんだなということでした。一羽一羽違った折り方で、人はそれぞれ違うということを表していると思いました。

緑ヶ丘中学校 服部泰生さん



事後学習会

2007年(平成19年)8月20日(月)午前9時～ / 市役所本庁秘書課応接室

■平和記念式典に参加した感想や、折り鶴の引渡しなどについて市長に報告しました。



今岡市長への報告会の様子

